

ソフトバンクを 世界一のテック企業に

京都大学理学部生物系4回生 理論生物物理学研究室

小南 佑介

なぜ世界一のテック企業？

現在、アイフルの京都本社にてアルバイトとして

エンジニア と PM

をやっています。

なぜ世界一のテック企業？

アイフルはどんな会社かというと...

運用するシステムなどは全て外注

要件定義ガチガチな完全ウォーターフロー型開発

社員で技術の理解ある人はほぼいない

といった典型的な非IT系日本企業。

なぜ世界一のテック企業？

そんな非IT系企業にアルバイトとして入った学生は

学生ITスタートアップのCTO

京大理学部首席

学部生にしてAI系の専門書の執筆者

などをはじめとした粒揃い。

なぜ世界一のテック企業？

その結果どうなったか？

社内で持ち上がったアイデアを爆速で実現

外注では半年以上かかるプロジェクトを3週間で片付ける

半年で数千万円のコスト削減

社内で部署を超えた交流が活発に

会社のパフォーマンスが向上し、アジャイルな組織へ。

なぜ世界一のテック企業？

この事例から分かったこと

技術力はプロジェクトにスピード感を持たせる

エンジニアリングが組織の文化を変えて組織に柔軟性を生む

技術とその成果物は社内政治に終わりを告げる

技術力は企業に勢いを与える

エンジニアリングこそ会社のエンジン。

なぜ世界一のテック企業？

もちろんツライところもあった(今もある)

外注から内製化に向けての前例からの脱却

従来の組織文化とエンジニアリング導入のジレンマ

エンジニアサイドとビジネスサイドの空気感の違い

強い提案力と根回しする力を持ち、両サイドの言語を通訳できる人材が必要となる(現在は僕がやっています)

なぜ世界一のテック企業？

エンジニアリングとビジネスの両立は
ツラいことがたくさんあるが

**エンジニアリングが
企業に強さとスピード感を与えること**

それを僕は経験として知っています。

だから世界一のテック企業に

ソフトバンクの営業力は世界一だと思っています。

でも、エンジニアリング力はまだまだイケる。

もっと強くなれます。

だから世界一のテック企業に

だから、僕がソフトバンクを世界一のテック企業にします。

だから世界一のテック企業に

今回の入社式では

ソフトバンクが世界一のテック企業になること

それを孫さんと社員の皆さんの前で宣言したいです。

最後に

僕は本気で世界一を取りに行く覚悟があります。

来年からどんどん盛り上げていきましょう！

最後に

それではご静聴ありがとうございました！